

2014年11月20日

BACREX

自動送受信パック ユーザーの皆様へ



SSL3.0の脆弱性に対する自動送受信パック for クライアント最新版リリースのご案内

謹啓、平素は弊社製品並びに弊社業務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社では、去る10月23日にご案内いたしましたSSL3.0の脆弱性「POODLE」(Padding Oracle On Downgraded Legacy Encryptionの略：プードル)に対応した自動送受信パック for クライアントの最新版Ver. 4.2.7をリリースいたしました。また、製品をご利用中のユーザー様にはバージョンアップ用のパッチの提供を開始いたしました。

この脆弱性については、情報処理推進機構 (IPA) も「ただちに悪用可能な脆弱性ではない」としておりますが、安心・安全にお使いいただくために、できるだけ早くご利用中の自動送受信パック for クライアントには本パッチを適用していただきますようお願い申し上げます。

尚、本件について、ご不明の点などございましたら、担当窓口にお問い合わせください。
敬具

記

1. 対策済みの製品名とバージョンについて

自動送受信パック for クライアント Ver. 4.2.7 (発注型) (受注型)

2. バージョンアップ対象となる製品

自動送受信パック for クライアント Ver. 4.0.1~Ver. 4.2.6 (発注型) (受注型)

※Ver. 4シリーズの全てのバージョンが対象になります。

※自動送受信パック リアルタイムオプションに変更はありません。

3. 変更点について

SSL3.0の脆弱性の対策として、TLSプロトコルの利用を可能としました。

TLS1.0プロトコルで優先的に接続を行い、接続できない場合はSSL3.0にて接続を行います。

※これは、BACREX製品のサーバ側のバージョンによって、SSL3.0のみに対応しているサーバが存在するための処置になります。

本機能により、クライアント側(自動送受信パック)としての対策は実装されます。

4. パッチの入手と適用方法について

弊社ホームページの「自動送受信パックお客様サポート」から入手可能です。

https://bacrex.neutral.co.jp/ProductSupport/user_top.jsp

「BACREX 対応 お取引先様用製品サポート」

※利用中の製品に合わせて『パッチダウンロード』発注型/受注型をご参照ください。

※本サポートサイトのご利用にはユーザー登録が必要です。

また、ユーザー登録時にはご購入いただいた製品のシリアル No が必要です。

(製品のシリアル No は CD-ROM の盤面に記載されています。)

5. 弊社製品に対するクライアント側の SSL3.0 に関する対応について

今後は、より安全・安心にご利用いただくため、SSL3.0 を使用しない設定を推奨する予定ですが、現時点ではサーバ側の対応の可否により接続できなくなる可能性があります。IE (インターネットエクスプローラ) の設定変更については、既存のお得意先様 (小売企業) のサーバに接続可能かを確認するなど慎重に実施してください。

(1) ブラウザ (IE) のオプション設定によって抑止は可能です。

SSL3.0 を不可とし、TLS を可とした場合、TLS での通信となります。

現時点でもオプション設定による抑止は設定可能ですが、サーバ側が対応できない場合、接続できなくなる可能性があります。

(2) 自動送受信パックご利用の場合

a. Ver. 4 シリーズの場合

このご案内に従って最新版の Ver. 4. 2. 7 にバージョンアップしてください。

b. Ver. 3 シリーズの場合

ブラウザ (IE) のオプション設定に準拠した動作となります。

詳細は前項をご参照ください。

以上

□本件に関するお問い合わせ先

1. 株式会社ニュートラル札幌本社

BACREX サポート E-mail : bacrex-support@neutral.co.jp

TEL : 011-290-5688 FAX : 011-290-5687 担当 : 岩木・山岸

2. 株式会社ニュートラル東京オフィス

BACREX 販売パートナー事務局 E-mail : partner@neutral.co.jp

TEL : 03-5575-3655 FAX : 03-5575-3654 担当 : 北岡